



# 玖波中だより

No. 1 5



大竹市立玖波中学校 令和6年12月23日

学校教育目標 「『なりたい自分』に向かって、挑戦する生徒の育成」

発行責任者 小田 大介 文責 藤川 健二

## 2学期終業式

2学期の生徒会活動や文化祭、普段の生活振り返り、校長の式辞がありました。その中の3つの紹介をします

### 1 「3年生のリーダーシップ」

生徒会活動では、「あそぼプロジェクトによる挨拶シールやボランティア活動」「縦割り頑張りタイム」「ソフトボール当ておにご」等、玖波中ならではの魅力ある取組を充実させました。生徒会活動は学校の要であり、生徒会のリーダーとしてふさわしい姿を見せてくれました。

生徒会活動を通しての3年生の姿は、1・2年の見本、あこがれであり、これまでの伝統を引き継ぐと共に、新しい風を吹かせてくれると思います。

### 2 「文化祭」

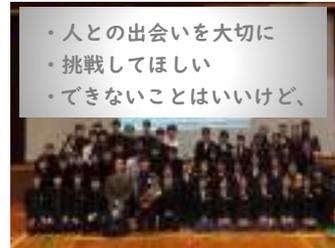
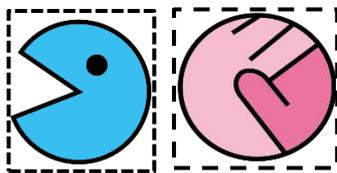
今年の文化祭も、生徒一人の輝き、スローガン「限界突破」にふさわしい素晴らしい文化祭でした。

特に、劇はメッセージ性があり、観る人を感動させました。何より、皆で一つのものを協力して創り上げようとする「チームワーク」を感じることができました。劇を創ることは目標であって目的ではありません。劇を創る目標(チームワークの大切さ)をよく理解していました。

3学期は、さらに学年・学級の絆を深めてもらいたいと思います。

### 3 「心のコップ」

「命と性の講演会」「被爆体験講演会」「パラスポーツアスリート講演会」「義足体験教室」等、自分の生き方、在り方を考える機会が数多くありました。このような話や経験を自分を成長させる「肥料」にできるかどうかは、「心のコップ」の傾き次第だと思います。この2学期は「心のコップ」の傾きはどうだったか振り返ってみましょう。



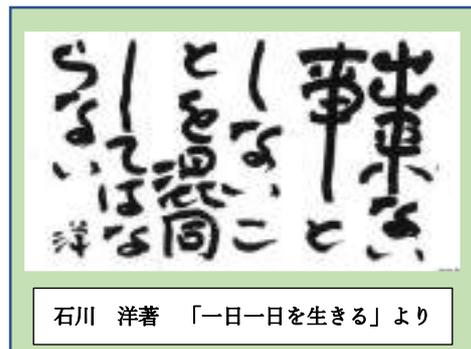
・人との出会いを大切に  
・挑戦してほしい  
・できないことはいいけど、



## 「おわり」は「はじまり」

学期の中で1番長い2学期が終わり、令和6年も終わりに近づいています。この2学期、令和6年はどうだったでしょうか？自分の立てた目標は達成できたでしょうか？

新しい学期、新しい年を良いスタートにするためには、自分自身を振り返ることが重要です。振り返る時に「このことは出来なかったなあ」ということがよくあります。「やらなかったこと」を「出来なかったこと」に置き換えていませんか？しっかり自分自身を見つめ、新しい学期、年を迎える準備をしましょう。



## 迷いを捨て、ひた向きに、前向きに

3年生にとっては、来年は進路が決定する大切な年となります。進路懇談、2学期期末懇談も終わり、目指す方向も決定しました。初めての経験であり、不安や心配も大きいことでしょう。そういう時こそ、「迷いを捨て、ひた向きに」邁進することが大切なのです。頑張れ3年生！

## 一人で悩まないで ～相談窓口の紹介～

○孤独・孤立相談ダイヤル（電話）・・・#9999

○孤独・孤立相談ダイヤル（チャット）

○孤独・孤立相談ダイヤル（メール）



○こころのライン相談@広島県・・・「こころのライン相談@広島県」で検索

○SNS（LINE）による人権相談・・・「SNS人権相談」で検索

○24時間子供SOSダイヤル・・・0120-0-78310

○いじめダイヤル24・・・082-420-1313

○少年サポートセンターひろしま・・・082-242-7867

○心のふれあい相談室（広島県）・・・082-428-7110

○こころの相談室（広島県）・・・084-925-3040

○広島いのちの電話（社会福祉法人）・・・082-221-4343

○LGBT電話相談（エソール広島）・・・082-207-3130

○こどもでんわ相談（広島弁護士会）・・・090-5262-0874

冬休み間、進路や友だち、家族のことなどで相談したいことがあれば先生や左の相談窓口に連絡してください。

## 保護者・地域の皆様へ

生徒たちは、日々の授業、委員会活動、文化祭、部活動など一生懸命取り組み、互いの成長を感じながら大過なく、2学期を終えることができました。ひとえ、保護者・地域の皆様のご理解、ご協力あってのものだと思っております。3学期も本校教育活動にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

保護者・地域の皆様におかれまして、来る令和7年が良き年になりますよう心からお祈り申し上げます。